

## 2025年度入学試験問題・参考作品

### 外国人留学生特別選抜・帰国生特別選抜

#### 造形学部

- 002 日本画学科
- 003 油絵学科油絵専攻
- 004 油絵学科グラフィックアーツ専攻
- 005 彫刻学科
- 006 視覚伝達デザイン学科
- 008 工芸工業デザイン学科
- 009 空間演出デザイン学科
- 010 建築学科
- 011 基礎デザイン学科
- 012 芸術文化学科
- 013 デザイン情報学科

#### 造形構想学部

- 014 クリエイティブイノベーション学科
- 015 映像学科

### 帰国生特別選抜

- 017 造形学部・造形構想学部全学科共通

### 編入学選抜

- 018 造形学部・造形構想学部

### 修士課程選抜

- 022 造形研究科[A日程]
- 026 造形研究科[B日程]
- 030 造形構想研究科[A日程]
- 031 造形構想研究科[B日程]

### 博士後期課程選抜

- 032 造形研究科
- 033 造形構想研究科

※参考作品は、入学試験合格者の中から選定しました。

※受験生の文章は原則として原文のまま掲載しましたが、誤字脱字は一部訂正しました。

※2026年度入学試験の詳細は、大学webサイトで必ず確認してください。

## 鉛筆デッサン(3時間)

### 【問題】

自分が人から嫌われていると感じている自分の一面、あるいは人が嫌がるであろう自分の世界観を描いてください。

### 【条件】

1. 答案用紙は縦横自由。
2. 答案用紙の裏面中央に、画面の「上」を示す矢印「↑」を書くこと。
3. 鏡は必ずしも使う必要はない。

### 【配付物】

1. 試験問題
2. 答案用紙(A2画用紙)×1枚
3. 鏡×1枚
4. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

### 出題意図と評価のポイント

絵画・日本画となると美しい世界観を描きがちだが、人に見せたくないような面をしっかりと持って、なおかつ躊躇せずに表現できる作家が欲しいと考えた。またこのような課題を与えられて力を発揮できないようでは、孤独に自分と向き合わなければならない作家に向かないと考えている。従来と同様に基礎的な描写力、構成力、独自の視点があるかなどをポイントに絵画表現として総合的に判断した。

### ●面接

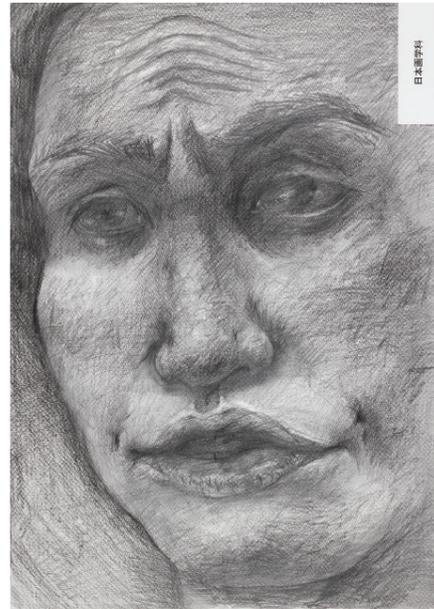
日常生活に必要な日本語でのコミュニケーション能力や、本学への志望動機、入学後の研究、制作への意欲、そして卒業後の進路など将来の展望についてどのように考えているかなどを質問して評価した。また、面接でも鉛筆デッサンの制作意図などの質問を行い総合的に判断している。



日本画学科

### 教員コメント

鏡を配付した課題だったので自画像を描く作品が多い中、この作者は自分の中の不穏な世界観をデッサンにより表現してくれた。描写力はまだ稚拙なところもあるが、面接の中で説明した世界観は独特なもので、作者が自信を持って語る姿に作家として成長していく可能性を感じた。1年生から学んでもらう学生には、意欲的であり、独創性があることを期待している。



日本画学科

### 教員コメント

問題を理解しようとする時に、自画像を想定して描くことは予想できるが、そこに感情や心理状態のイメージを表現するためのインパクトを込めるためには、存在感のある描写力が必要である。顔の凹凸を強調しながら、じわりと眼、鼻、口の表情を歪ませた巨大な顔面は、誰かを思い浮かべることもできるが、得体の知れない不気味な表情を強い筆圧で描き切ったことで作者の強い意志を感じ取ることができる。

# 油絵学科油絵専攻

## 油絵(6時間)

### 【問題】

机上のモチーフを自由に描きなさい。

### 【条件】

1. キャンバスは縦横自由。
2. キャンバスの裏面中央に、画面の「上」を示す矢印「↑」を書くこと。

### 【配付物】

1. 試験問題
2. F15号キャンバス×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚



### 出題意図と評価のポイント

モチーフ台の上に以下の物を組み合わせて並べ出題とした。

- 大小の柔らかいプラスチックの鉢(小さな鉢は潰して変形させた)
- スチール製ブックエンド
- ピンク色の岩
- 杉板
- 肌色の化学繊維の米袋
- 犬用のおもちゃのボール
- ブルーの紐の縄跳び
- コード用の黒いカバー

モチーフを基本である大きな三角形として構成した。黒を基調としたモチーフと、それと対比ができるようなブルーやピンクを選び、1つの色の雰囲気をつかった。一方でそれぞれの



### 教員コメント

いろいろなモチーフが重なっていても恐れずに描写していこうとする姿勢が見え、力強い表現になっている。モチーフに一步近づき巧まず黙々と描写を続けたことによって、画面はキュビズム的あるいは形而上的ともいえる不思議な空間を獲得している。作者自身がこの絵を見ているうちにこの世界に迷い込んだような気がしたのだろうか、そこにはさまよい歩く人の姿も描き込まれている。この人型によって一気にこの絵は動き出し、見る者を不思議な空間へと誘う。その油絵具らしい絵の具の使い方と相まって力強く魅力的な絵画となった。

モチーフには鉄や岩や木、プラスチックなどさまざまな質の物を選び、かたちも布状、棒状、板状、球形といろいろな物を組み合わせ変化させた。受験生が、具体的な物でありながら抽象的な構成物としても捉えられるこのモチーフの、どこを受け止め、絵画としてどう表現するかを評価のポイントとした。

### ●面接

まず提出作品について説明してもらい、さらに作品制作全般のことや、好きな作家についてなど、日頃考えていることを知りたい。また本学へ入学してからどのようなことを学びたいのか、将来の展望や興味関心事などを自分の言葉で述べてほしい。面接では日本語でのコミュニケーション能力を重視している。教員側の問いかけを理解し、それに対して自分の考えをしっかりと述べることができるか、ということも審査のポイントである。



### 教員コメント

モチーフを見ているうちに、一瞬よぎった幻想的な一場面だろうか。ブックエンドの陰に隠れるようにおいた柔らかなプラスチック製の鉢のモチーフを、何か黒い犬のようなものに見立てているようにも見える。背景はその時点で芝生が広がった庭の様相を帯びてくる。縄跳びのグリップを蛇に似た生き物のように変形させ、平和な庭で起こった不思議で何かハラハラする一場面のように仕立てて画面を構成しているかのようだ。モチーフが持っている素材の要素と、またそれらが生み出す幻想を巧みな描写によって捉え、魅力的な生き生きとしたタッチのシュールな絵画として完成させた。

## デッサン(6時間)

### 【問題】

机上のモチーフをデッサンしなさい。

### 【条件】

1. 答案用紙は縦横自由。
2. 答案用紙の裏面中央に、画面の「上」を示す矢印「↑」を書くこと。

### 【配付物】

1. 試験問題
2. 答案用紙(木炭紙または画用紙から選択)×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

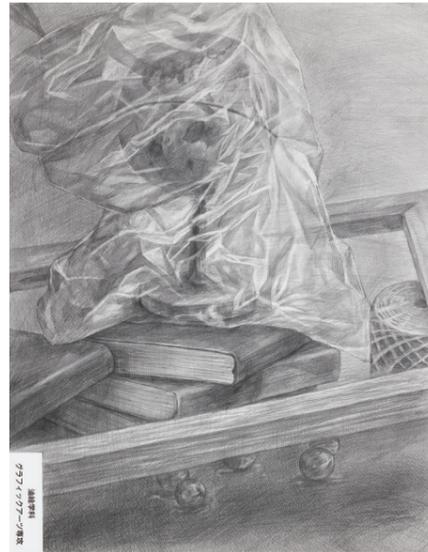


### 出題意図と評価のポイント

机の上に、キャンバスの木枠、色紙のカバーがついた文庫本5冊、観葉植物、ビニール袋を被せた地球儀、紙紐のロール、ビー玉を配置した出題とした。モチーフは一見バランスよく組んであるが、重ねた文庫本や片方を浮かせた木枠の配置によって難易度を少し高くしてある。近年、外国人受験生の増加に比例して実技のレベルが向上したため、実力差が表れやすくなるような出題傾向にあると言える。ただし本専攻では、形態および空間に対する感性、パースペクティブの正確性、画面構成や質感の描写など、あくまでも基礎的なデッサン力を測ることを目的として出題している。

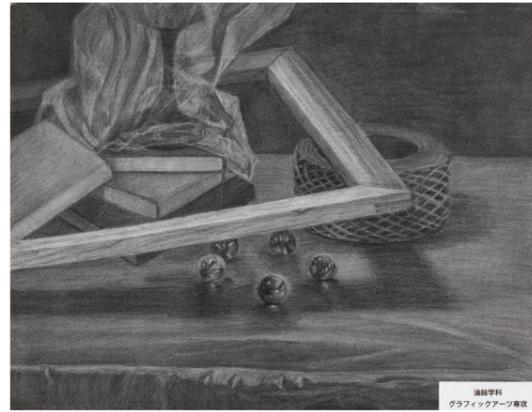
### ●面接

日常の授業で必要となる日本語の能力、入学後の学習意欲、そして表現者としての資質を特に重視して面接を行った。今年の特徴として、日本語での会話能力が全体的に向上したことが挙げられる。そのため、実技での解答と併せて面接時の質疑応答で、受験生それぞれの資質を総合的に判断することができた。



### 教員コメント

画面全体にのびのびとした躍動感があり、目を引く力強さを備えている。加えて、地球儀とそれを包むビニール袋を中心によく練られた構図となっていて、隅々まで神経の行き届いた優れたデッサンである。形態に多少正確でない部分があるが、しっかりと観察をして描いている様子が伝わる。本やビニール、木枠などの質感描写については、鉛筆による諧調も的確で成功していると思うが、テーブル面に対する意識が強ければさらによくなったと思う。この出題は、斜めに少し浮いた木枠があることで、そこが難しくなっている部分である。



### 教員コメント

紙紐のロールに片側が乗って斜めに浮いた木枠とその下に置かれたビー玉に焦点を当て、明暗をコントロールしながら上手にまとめている。左側が重くなってバランスを崩してしまいそうな構図を、テーブル手前のシワや木枠の影などを使って変化を持たせ、明暗を巧みに強調することによって、ビー玉周辺の劇的な描写部分に焦点が当たるようにつくられている。明らかにそのように意図して描かれたこのデッサンは、構想、空間描写、明暗の階調構成などの面から作者の地力の高さを感じられ、優れていると評価された。

## 鉛筆デッサン(3時間)

### 【問題】

自画像を描きなさい。

### 【条件】

1. 答案用紙は縦横自由。
2. 答案用紙の裏面中央に、画面の「上」を示す矢印「↑」を書くこと。

### 【配付物】

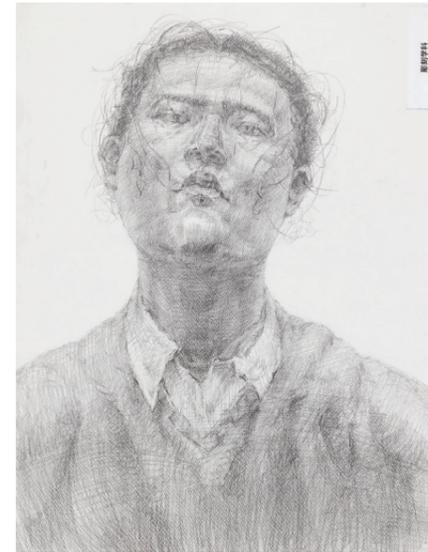
1. 試験問題
2. 答案用紙(木炭紙大画用紙)×1枚
3. 鏡×1枚

### 出題意図と評価のポイント

もっとも身近な存在である自分の頭部を、どの様に解釈するか。その解釈が客観的な観察に基づいて描写されているかを評価のポイントとした。

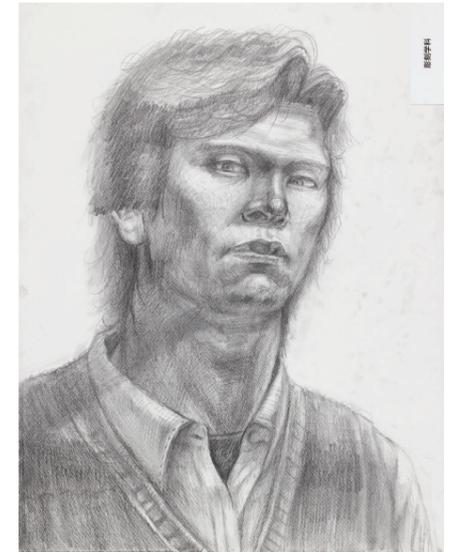
### ●面接

制作を続ける根気と好奇心、探究力がある人物を求めている。「授業に必要なコミュニケーションを取ることが可能か」「自分の作品がこれまでどのようにステップアップしてきたか」主にこの2点の伝達力を重視している。



### 教員コメント

〈表現への指向〉〈観察による描写〉この2つのせめぎ合いが魅力である。淡い階調で全体感を保ち、胴体から頭部へ上昇する動きを造形的に描写しようとしている。かたちに対する理解はいささか観念的だが、この解答では対象を構造的に把握しようとする意欲と捉え、好意的に評価した。頬、首、肩の描写が頭部に比べて浅く、人物全体が曖昧な印象となっているのが惜しい。頭部に比べて首より下の描写が控えめなことで首と肩のつながりに説得力を欠き、結果として胴体のかたちの把握を難しくしている。より突っ込んだ観察と描写によって更なる表現の可能性を探れるデッサンである。



### 教員コメント

「頭」は彫刻になると「首像」と呼ばれる。この回答は「顔」の表面性ではなく「首」の力強さがよく表現されている。心理的な描写の表現を行わず、絵画的な完成度よりも量塊の構築性を追求する描写力がこの解答の評価点である。目、口、鼻などの説明的な描写よりも、それらを支えている身体構造の解釈がこの解答の立体的な造形解釈の裏付けとなっている。特に前頭骨、側頭骨、頬骨が接近する地点の描写や、頬骨の下と下顎と上顎の骨の関係など表面上見えてこないところに対する謙虚な観察力が見られる。その上でこの量塊を構成する大胆な面の解釈は、画面全体に力強い印象を与えている。

## 鉛筆デッサン(3時間)

### 【問題】

机上のモチーフをデッサンしなさい。

### 【条件】

1. 答案用紙は縦横自由。
2. モチーフは必ずしも全体を描かなくても良い。

### 【配付物】

1. 試験問題
2. 答案用紙(B3画用紙)×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚



### 出題意図と評価のポイント

スチール製ボウルの内外に生じる反射、白い布の折り目がつくる奥行き、とうもろこしやトマト、卵の配置による空間の広がりをも的確に捉えることが求められる。また、それぞれのモチーフの質感を正確に描き分け、全体のボリュームや形態、比率を適切に表現することも重要な要素となる。特に、ボウルの金属特有の反射を丁寧に描き、とうもろこしの粒を表現する観察力と粘り強さが試される。

### ●面接

日本語の能力が授業を進める上で十分であること、本学科の授業内容や教育理念を理解していること、教員や学生とのコミュニケーションに問題がなく意欲的に学習に取り組める人物であるかを評価の基準としている。



### 教員コメント

構図のバランスがよく、各モチーフが丁寧に描かれている。質感の違いも的確に表現され、特にボウルの反射には布の折り目までしっかり捉えられている。細部までよく観察し、ごまかさずに描こうとする姿勢が感じられ、安定感のある仕上がりになっている。



### 教員コメント

各モチーフがしっかりと描き込まれ、ボウルの金属の質感や円形の形状も的確に捉えられている。とうもろこしの粒の表現やボウルの内側の反射にやや惜しさはあるが、全体として密度のある描写が力強さを感じさせる点が評価できる。

## デザイン(3時間)

### 【問題】

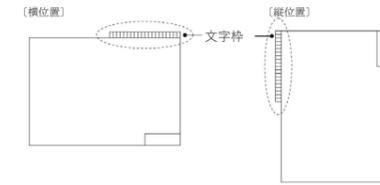
あなた自身の個性を図形として表現するとしたら、どのような図形かイメージしなさい。  
イメージした図形を色彩構成として表現しなさい。図形表現は平面でも立体でも可とします。  
画面の与えられた文字枠内に、あなたの個性のどんなところをどのように表現しているのかを20字以内で日本語で記入しなさい。

### 【条件】

1. 使用する色数は自由。
2. 描画画面は文字枠以外の紙面全体とする。  
ただし、紙の余白は白色とみなすので、全面を塗りつぶさなくてもよい。
3. 答案用紙の縦横は自由。
4. 答案用紙の裏側中央に天地を示す矢印「↑」をわかりやすく記すこと。
5. 文字枠は塗りつぶさないこと。

### 【配付物】

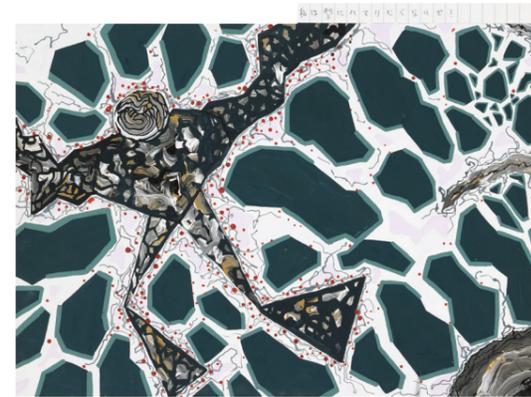
1. 試験問題
2. 答案用紙(B3ケント紙)×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚



### 出題意図と評価のポイント

「デザイン」では、自身の個性の分析、つまり「自己分析力」と、図形への「変換力」、そして絵としての「表現力」の3つの力を問うた。デザインすることや、デザインを学ぶにおいては「対象物の分析」は必須であり、そして表現する際にはデッサンのような即物的なものではなく、「見立て」や「比喩」などの「変換」の要

素が必須である。その力を問うた。そして「個性の分析」というのは単なる分析だけではなく、主観的側面と客観的側面の両面があり、受験生にはどちらの立場で分析したのかを絵と説明文を踏まえて明確にさせ、それに適した図形への変換がなされているかなどを評価のポイントとした。



私は型にハマりたくないぞ!

### 教員コメント

暗い色調やゴツゴツとした岩のような図形から、「閉じ込められようとしている」状態がうまく表現されている。  
また、その図形が遠近感を持って描かれていることで、「長期間」や「鬱々とした」ことも感じられる。そして同じ暗い色調だが、その中に沸々と湧き出るような金色や血潮のような赤色を効果的に活用することで「型にハマりたくない」という意図がよく表現されている。



規則が嫌いわたし

### 教員コメント

三角形を中心としたカラフルな図形が、画面左から暗い空間に勢よく飛び出している。それはまるで広い宇宙を自由に飛び跳ねたいと願う作者の希望の表れのように見える。自身の個性と向き合い、その先に見えたモノを的確に捉え完成に導いた魅力的な作品である。発想力、構成力、表現力、ともに高く評価した。

## 鉛筆デッサン(3時間)

### 【問題】

モチーフをデッサンしなさい。

### 【条件】

答案用紙は縦横自由。

### 【配付物】

1. 試験問題
2. 答案用紙(B3画用紙)×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚



### 出題意図と評価のポイント

基本的なデッサン力を見ることが主であるが、特に本学科ではさまざまな形態・素材のプロダクトを扱うので、モチーフのプロポーションや質感をよりの確にとらえ、正しいパースで描く力を見るための出題となっている。

#### ●評価ポイント

1. モチーフをよく観察し、正確に描写する力
2. 適切な構図を定める力
3. 空間を認識し、適切なパースで描く力
4. 異なる質感を丁寧に描き分ける力
5. 仕事量(制限時間内にどれだけの作業ができるか)



工業工業デザイン

#### 教員コメント

さまざまな素材ごとの質感や特徴が丁寧に描き分けられており、画面奥の籠に入った野菜に関しても、形状や構造をよく観察した上で細かく描写されている。

さらに、空間の奥行きや立体感の表現も的確で、モチーフ全体のかたちの正確さも保たれており、非常に完成度の高いデッサンとなっている。

#### ●面接

美術、デザインに対する関心の高さや将来の目標、日本への関心などについて、日本語で自分の考えや意見を述べる能力を重視している。加えて、自主性や広い視野で学習や研究に取り組む意欲の高い人物を期待している。



工業工業デザイン

#### 教員コメント

手前に配置された鍋とフタといった、規格化された工業製品のモチーフについては、その構造や質感が的確に捉えられており、非常に完成度の高い表現ができています。

一方で、奥にある野菜や籠の中の空間の広がりや奥行き表現、さらには包丁のスケール感がやや小さく見える点など、画面全体のバランスをさらによくするための改善点も見受けられる。

## デザイン(3時間)

### 【問題】

「砂時計」をイメージして、あなたが思い描く「未来」を自由に平面構成しなさい。

### 【条件】

1. 用紙は横長で使用すること。
2. 色数は自由。

### 【配付物】

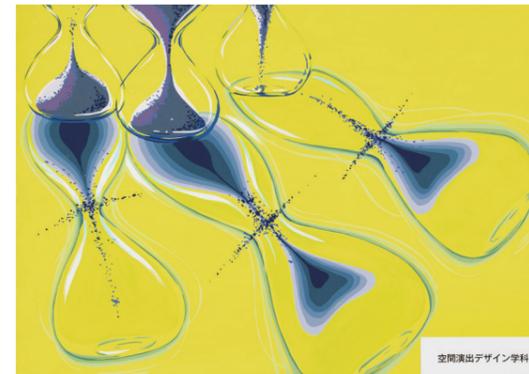
1. 試験問題
2. 答案用紙(B3ケント紙)×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚

### 出題意図と評価のポイント

砂時計をモチーフに、時間の流れや未来への想像を視覚的に表現する課題である。具体的なイメージを創造し、それを限られた時間内で効果的に伝える力が求められる。テーマに対する独自の着眼点、構成力、表現力に加え、線や色のバランス、塗りの丁寧さなど、技術的な完成度も評価のポイントとなる。

#### ●面接

日本語の理解力や質問への的確な応答に加え、作品のコンセプトを論理的かつ明確に日本語で伝える力が求められる。また、他者の意見を理解し、適切に対話を進める柔軟性も重要な評価ポイントである。これらを総合的に判断し、学業面やコミュニケーション能力の可能性を見極めることを目的としている。



空間演出デザイン学科

#### 教員コメント

課題のモチーフ砂時計をそのままに描写し、その影にデザインを入れ思考と現実の多元性を表現した。影の方では砂があるべきところから移動していく様を描き、見る側に思考を促す機会となっている。目につく発色のよい黄色を用い色彩を明確にし、未来という言葉が持つ普遍的なイメージを伝えることに成功している点を評価した。



空間演出デザイン学科

#### 教員コメント

砂時計の「砂」のみをモチーフにし、未来への希望やエネルギーの源を表現する挑戦的な作品だ。色のグラデーションや光の表現が丁寧に描かれ、画面全体に立体感とダイナミズムを生み出している。テーマに対する独自の視点がよく伝わり、構成力や色彩感覚、描写の技術が高いレベルで融合している点が評価できる。

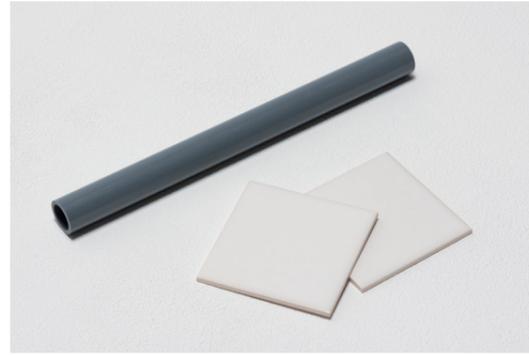
## 鉛筆デッサン(3時間)

### 【問題】

配付されたタイル(100mm×100mm)と、塩ビパイプ(φ20)を下記の条件に従って自由に配置構成してデッサンしなさい。

### 【条件】

1. タイルは5枚以上(上限10枚)描くこと。画面に対してタイルは仕上げ面が表になるように表現すること。塩ビパイプは配付された長さのもの、長さが半分の2種類を配置し、描くこと。
2. タイルと塩ビパイプは貫入してもよい。タイル同士は貫入しないものとする。
3. 答案用紙(B3画用紙)は縦横自由。
4. 目隠しカードの上に、画面の「上」を示す矢印「↑」を書くこと。



### 【配付物】

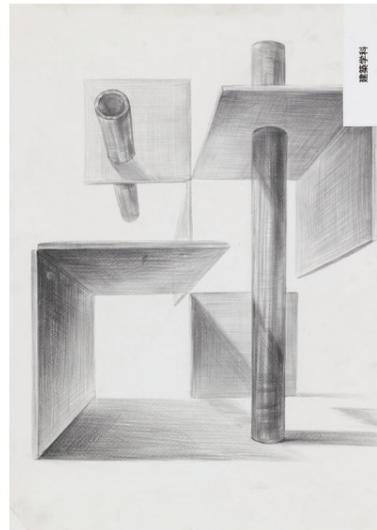
1. 試験問題
2. 答案用紙(B3画用紙)×1枚
3. タイル(100mm×100mm)×2枚
4. 塩ビパイプ(φ20)×1個
5. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚

### 出題意図と評価のポイント

配付したモチーフに加え、諸々の条件を正しく理解した上で空間構成しているかをチェックポイントとした。この条件は日本語能力を測る側面も含む。配付モチーフが比較的単純で描きやすい形状のため、空間構成における感性と描写・表現力が重要な評価ポイントになっている。

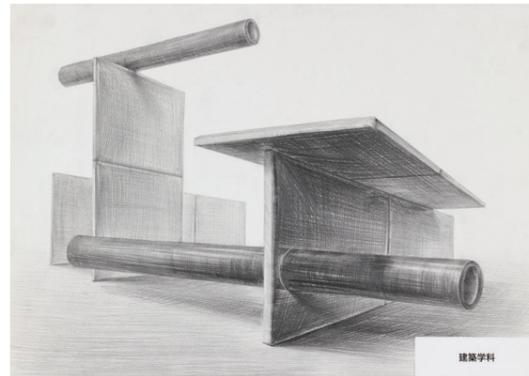
### ●面接

日本語により自身の考えを伝え、教員の質問や説明を理解することが重要であるので、日本語能力を評価の重要なポイントにおいている。その上で、建築・環境への関心、発見力、想像力、思考力などを評価している。



### 教員コメント

出題の条件を読み取り正確に表現されており、立体的配置に工夫が見られ、陰影なども丁寧に描かれている。



### 教員コメント

出題の条件を読み取り正確に表現されており、奥行きや貫入の様子が取れ、質感のある表現となっている。

## 基礎造形(3時間)

### 【問題】

あなたの国の有名な童話の一場面を幾何学図形を用いて描きなさい。

### 【条件】

1. 答案用紙は横長で使用すること。
2. 答案用紙の裏面中央に、画面の「上」を示す矢印「↑」を書くこと。

### 【配付物】

1. 試験問題
2. 答案用紙(B3ケント紙)×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚

### 出題意図と評価のポイント

今回のモチーフである「童話」は、地域ごとの風土や文化に根ざした独自性を持ちながらも、児童向けという普遍的な構造を備えているため、多様な文化的背景を持つ受験生にとって取り組みやすい題材であると考えた。受験生が物語のどのシーンをどのような意図で選んだか、そしてそのシーンを幾何学的な表現として効果的に定着できているかを通じて、計画性や造形力を判断した。また、大胆な解釈や独自の視点が提示されている作品については、積極的に評価した。

### ●面接

受験生には、自身が取り上げた「童話」について、制作した幾何学図形を見せながら簡単な解説をしてもらった。童話は国や地域によって異なるため、面接官と前提を共有できていない場合もある。そのため、日本語での説明力だけでなく、実際の学びの場で求められる、議論を通じて相手の考えを理解し、柔軟にコミュニケーションを取る力も重視した。



### 教員コメント

幾何学形態でありながら有機的な表現が高い評価につながっている。生物が持つ独特のコンテキストを限られた線と面で構成し、生きている表現に大胆に色彩を用いてそこにある物語を表現することに成功している。



### 教員コメント

濃淡のある青と白の対比が印象的で、シルエットのラビットがダイナミックに浮かび上がる。スパッタリングや幾何学的曲線がリズムカルに配置され、流動的な構成が空間の広がりを感じさせる。幻想的で洗練された作品である。

## 小論文(2時間)

### 【問題】

別紙の文章は、田中みゆき著『誰のためのアクセシビリティ?』からの抜粋である。この文章を読み、まず著者の意見を要約した後に、芸術文化における「アクセシビリティ」についてのあなた自身の考えを、自分の体験を交えながら800字以内で述べなさい。

なお、原稿用紙の1行目にタイトルを記述すること。

### 【条件】

1. 解答用紙の1行目に、適当なタイトルを記述すること。
2. タイトルも指定字数に含む。

### 【配付物】

1. 試験問題
2. 別紙×1枚  
出典：田中みゆき著『誰のためのアクセシビリティ? 障害のある人の経験と文化から考える』、リトルモア、2024年、296-297頁。
3. 原稿用紙×1セット
4. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

別紙

**誰のためのアクセシビリティ?**

わたしたちの社会は、人が生きるために必要なことやいるべき場所を、その人の可能性ではなく限界によって決めてきてしまったのではないだろうか。特に文化や芸術を楽しむという、日本においては軽視されがちな領域においては、アクセシビリティがあるだけで有難いと思わせてしまう状況が続いてきた。だから、障害のある人がアクセシビリティを批評するどころか、ないことに声を上げることさえも叫べない状況がある。そこには、障害のある人は知らなくていい、あるいはわかるわけがないという、障害のない人による先入観がある。何よりもアクセシビリティの障壁となっているのは、資金不足でも人手不足でもなく、わたしたちのそういった思い込みなのではないかと思う。

それは障害のある人に対してだけではない。近代以降、分業が進み専門性が業界の中で閉じてきたのとともに、ヒエラルキーが生まれ、過程は見えないものとなっていった。それによって知識や技術は洗練してきたかもしれないが、一方で多くの人を選ざけてもきた。アクセシビリティは、わたしたちの『当たり前』をほぐし、さまざまな人が参加できる入口をひらくことから始まるとも言える。それは人権と同じようにゼロサムゲームではないので、そのことによってこれまで培ってきたものの存在意義が損なわれるというものではない。

いまはまだ、障害のある人のなかでも限られた人たちが社会に出られている状況がある。その人たちによって、障害のある人たちが障害のない人たちの社会の彩りとして扱われる状況は少しずつ変わりつつあるが、まだまだ過渡期には変わりにない。障害のある人にとってアクセシブルな社会をどんどん推し進めて社会の規範を塗りかえていかなければ、形だけのアクセシビリティが街を覆っていくだけで、根本的な社会のあり方は変わっていかないのだ。

アクセシビリティは、障害のある人のためだけにあってはならず、障害のない人が障害のある人のこと、つまり世界の異なる捉え方や人間のあり方を学ぶためにもあるのだ。わたしはこれまで、障害のある人を目の前にすることによって障害のない人が変わっていくのを少なからず見てきて、そのことに希望を持っている。少しでも多くの障害のある人が社会に参加できるようにすれば、これまでまったく障害のない人が、障害のある人の生きた経験や文化に触れる機会も増える。それが実現してはじめて、互いに対等に向き合える社会の姿が見えてくるだろう。それはきっと、いまよりもずっと面白い。

### 出題意図と評価のポイント

文中に示された筆者の考えを解釈し、自分の体験から適切なテーマを設定して、具体的に論じられるかを問うた。

以下の評価のポイントを総合的に評価した。

- 別紙の文章を適切に要約しているか。
- 問題の主旨を理解し、適切なテーマが設定されているか。
- 自分の具体的な経験について、客観的な視点を持っているか。
- 自分の具体的な経験と、出題文の内容を照らしながら論じているか。
- 適切なタイトルが付けられているか。
- 文字数が適切であるか。

### ●面接

以下の評価のポイントを総合的に評価した。

- 志望に至った経緯と動機を的確に話すことができるか。
- 本学科の教育理念や授業内容をよく調べているか。
- 入学後の学習や将来の目的意識が明確であるか。
- これまでの経験で得たアートやデザインに対する考えを話すことができるか。
- 日本語でコミュニケーションを十分取ることができるか。

## 情報表現テスト(2時間)

### 【問題】

自転車用ベルは、自転車で公道を走行する際に装備し、法律で定められた交差点や山道など見通しがきかない場所で、自転車の存在を周囲に知らせるために使用することが義務づけられている。

問題1.

配付された「自転車用ベル」の音が鳴る仕組みを分析し、機能や特徴について図化しなさい。説明する文字を入れてよい。

問題2.

自転車の交通マナーについて、日本語400字以内で述べなさい。

### 【条件】

1. 問題1については、答案用紙の指定の枠内でわかりやすくレイアウトすること。
2. 配付した自転車用ベルは鳴らしてよい。ただし、周囲の受験者に大きな迷惑をかけないように配慮すること。
3. 配付した自転車用ベルは分解してはならない。

### 【配付物】

1. 試験問題
2. 答案用紙×1枚
3. 自転車用ベル×1個
4. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚



### 出題意図と評価のポイント

「情報表現テスト」は日本語の問題文を正しく理解し、何を問うているかについての確に把握し解答できているかが、最も重要な評価ポイントである。2025年度の問題は、配付された「自転車用ベル」を観察し、その機能や特徴について分析した上で、わかりやすく図説するというものである。透明なプラスチックキャップ越しに見える、小型ながらも工夫が凝らされた内部構造を分解することなく推測し、図としてどれだけ正確に表現できるかを考査した。また、問題2については適切に論点を設定し、自身の経験と考えを明瞭に記述できているかを評価した。



●面接

本学科に関心を持ち受験した明確な理由と、入学後の学習方針や目指す領域について、事前に提出された志願確認書に基づき、質疑応答を行った。また、志願理由以外の話題についても、質問を正しく理解し、自分の考えや意見を述べることができるか審査している。特に自然な日常会話や大学の授業やグループワークなどで使う言葉の聞き取りの力も重要なポイントとしている。なお、限られた時間内では十分に審査することが難しいため、ポートフォリオや作品は評価対象とはしていない。

自転車は便利な道具であるが、使い方によって危険を冒す可能性もある。そのため、自転車を運転する時、交通マナーを守ることが非常に大事だと考える。

まずは、「ながら運転」という危険極まりない行為に注意すべきだ。自転車を運転しながらスマホを見たり音楽を聴くと、そのまま夢中になり周囲の状況に集中できなくなってしまう。歩行者や車とぶつかり、大きな事故になる恐れがある。

次に、交差点の通行に気を付けることも大切である。自転車の速度を下げたり、ベルを鳴らしたり、周りの具合を確認してからゆっくり通るべきだ。また、歩行者との譲り合いもマナーの重要な部分である。

以上述べたように、自転車を運転する時、「ながら運転」を止め、交差点に気を付けるなどが大事な交通マナーだと考える。自分と他人の安全を守りながら移動しましょう。

### 教員コメント

問題1については、縦方向に展開した立体的な分解図を作成し、内部構造についても詳細に説明できている。個々のパーツには番号が振られ、色使いも効果的で見やすい。キャップを人の手で回すことによって内部が運動して動く仕組みがわかるような、表現上の工夫がある。とさらに良かった。問題2については、単語や文章にやや不自然な箇所はあるものの、「ながら運転」について具体例を挙げて説明しており、説得力のある内容になっている。



●面接

問題1では、音が鳴る仕組みと使用方法の2つの観点から伝達すべき内容が整理されており、わかりやすくとめられている。説明の文章の中にベルのパーツを示す絵文字のような記号を取り入れ、限られた文字数で情報を伝えようとする工夫も見られる。問題2では、自転車の運転者と歩行者の共存や安全面への配慮にしっかりと及言しているものの、日本語の文法や語彙の正確さについては再考が必要な部分が多い。

自転車は日常の中で多く使われている。自転車で行く際のマナーや注意点を前もって知っておくことが、歩行者にも利用者にも役に立つと考えている。

まず、自転車で走行する際には、自転車専用の道路で走行しなければならない。もし、専用道路がない時は、歩行者が歩くところを走行する。その時には自転車の存在を歩行者に知らせる必要がある。特に、法律で定められた交差点や、山道などの見通しがきかない場所では、自転車用ベルを鳴らして知らせ、周囲の人々が注意するようにすることが重要だ。

また、歩行者がヘッドフォンなどを着用し、ベルを鳴らしても気づかない場所や、横断歩道のように人々が多く集まり通りすぎる場所では、自転車から降りて歩き、その場所を離れた後に自転車で行くなど、安全を最優先にすることが互いのマナーである。

このように交通マナーを守り、歩行者と利用者の安全を考えながら利用すべきだ。

### 教員コメント

問題1では、音が鳴る仕組みと使用方法の2つの観点から伝達すべき内容が整理されており、わかりやすくとめられている。説明の文章の中にベルのパーツを示す絵文字のような記号を取り入れ、限られた文字数で情報を伝えようとする工夫も見られる。問題2では、自転車の運転者と歩行者の共存や安全面への配慮にしっかりと及言しているものの、日本語の文法や語彙の正確さについては再考が必要な部分が多い。

### 小論文(1時間30分)

#### 【問題】

近年、タブレットやスマートフォンの普及により、筆記具の使用用途や頻度が変化してきている。現在の筆記具の現状と課題を様々な観点で分析したうえで、それを踏まえてこれからの筆記具の可能性を詳しく述べよ。(800字以内)

#### 【条件】

1. 解答は、配付された原稿用紙に指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. 氏名欄は全頁記入すること。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚

#### 出題意図と評価のポイント

身近な課題設定のもとに、幅広い社会的視点から俯瞰する基礎的能力と、そこに自分なりのクリティカルな視点を持ち込むことによって得られる独自のテーマ性や、潜在している課題発見力を重視するとともに、設問に応じた日本語能力(読解力や論理展開力等)を評価ポイントとする。

#### ●面接

美大における本学科特有の主旨・特色やカリキュラム構成を正しく理解し、グローバルな視点での未来や社会に対する新たなデザイン課題に対して積極的であり、グループワーク等では協調性を発揮できること。さらに、自身の将来的な夢や本学で学びたい授業分野、目指したい進路等について明確な目的意識や自分なりの考えを提示できることが望ましい。

## 映像学科

Imaging Arts and Sciences

### 感覚テスト(3時間)

#### 【問題】

下記を含む漢字二文字の熟語を選び、その言葉から想起する場所や出来事などのイメージを絵と文章で表現しなさい。

「合」

#### 【条件】

1. 選んだ熟語を答案に必ず含むこと。
  2. 選んだ熟語を答案用紙左下の余白部分に記入すること。
  3. 絵と文章を必ず用いること。ただし絵と文章の配置および配分は任意とする。
  4. 解答欄の文字は「マス」字とする。
  5. 答案用紙は横長で使用すること。
- ※試験当日に【条件】を改編した。

#### 出題意図と評価のポイント

言葉に関する感性および、場所や出来事のイメージを創り出す力と、それを文章と絵で表現する力から、映像的な資質や感性を読み取りたいという出題意図である。評価ポイントとしては、問題から導き出した言葉を解答のイメージ表現の主たる手がかりとしているか、イメージを絵と文章で表現するにあたって、絵と文章の役割を的確に分担させているか、絵と文章のレイアウトが調和的に構成されているか、等である。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 答案用紙(B3画用紙)×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

#### ●面接

映像の分野は、文章力やデッサン力、コミュニケーション能力、数学的能力等、さまざまな資質のどこからでもアプローチが可能なが特徴である。したがって、現在の自分が得意なことを、「感覚テスト」の解答の説明を通して、あるいは本学科で学びたいことや方向性を答える形で、明らかにすることが求められる。当然なこととして、日本語の聞き取りと会話の能力も重視する。



#### 教員コメント

社会的動物である人間としての生き辛さから逃れようとした青年が、孤独を望まない本心を理解する海中の化け物たちと「結合」し、クラゲに転生して自由を得る。現実的な若者の苦悩を

テーマとしながら、想像力豊かなファンタジーの世界へ誘い、心の救済へ向かう物語に昇華させた。朦朧とする意識で海中を漂う浮遊感や時間の流れなど高い表現力と構想力を評価した。

# 造形学部・造形構想学部全学科共通

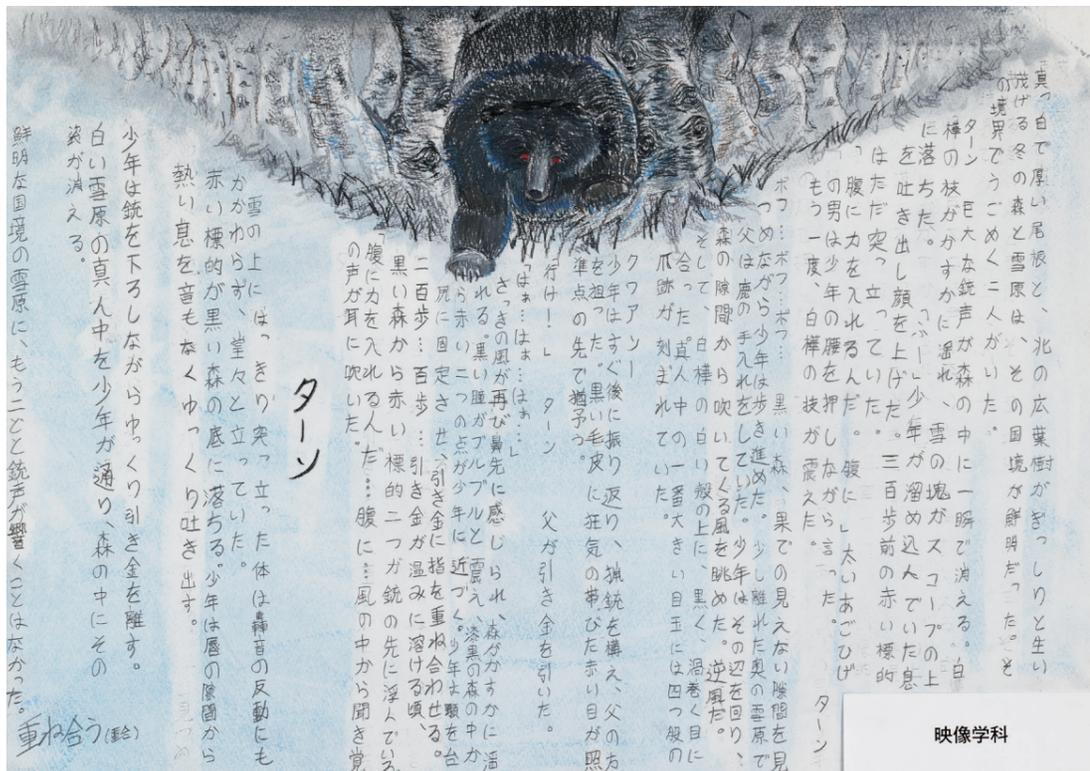


映像学科

**教員コメント**

大人たちが参列する葬儀では棺に次々と白い花が手向けられ、傍の庭では蟻たちが列をなして蟬の死骸を運んでいる。まだ子どもの私はこの小さな葬儀の列に「合流」し、やがて白い野

と自分だけが残される。人間と小生物の死を並べ、自我の内外が未分化な幼少期にある私が、死を通して大人社会の入り口に合流する。遠観した視点は詩情にあふれ繊細で美しい作品だ。



映像学科

**教員コメント**

真白い雪原から黒い森を見据えて猟をする父子と、突如出現した熊の親子との緊迫した闘いの時間が刻々と描写される。父親の生業を引き継ぐのであろう少年が、子熊を守るためナーバ

になった親熊に向けて猟銃の引き金に指を「重ね合わせる」。冷たく張り詰めた空気感と静けさの中、迎える標的と自身の体に意識を集中させる。研ぎ澄まされた感覚を体感させる佳作。

**文章表現 (1時間30分)**

**【問題】**

「作品を制作するにあたって、教養は重要である」という意見に対して、あなたは賛成ですか、反対ですか。その理由とともにあなたの考えを述べなさい。

なお、解答は700字以上800字以内で書きなさい。また、「です・ます」調ではなく、「である」調で書くこと。

**【条件】**

解答は、配付された原稿用紙に指定字数に従って縦書きで記入すること。

**【配付物】**

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1枚
3. 下書き用紙 (B4上質紙)×1枚

**出題意図と評価のポイント**

帰国生特別選抜の文章表現問題では、ある意見に対して賛成か反対かの立場を論述する問題を課している。これは、根拠に基づき論理的に自己の主張を記述できるという論理的記述力を測るためである。したがって、論理的な記述がなされているかを第一に評価する。また、文法、文体等の言語的な要素も小論文として適切なものであるかも評価している。

※造形学部全学科、作品・ポートフォリオ(両方、またはどちらか)の提出、面接の試験あり。

※油絵学科油絵専攻、油絵学科版画専攻(3年次)、グラフィックアート専攻(2年次)、工芸工業デザイン学科は実技試験なし。

## 日本画学科

### 鉛筆デッサン(3時間)

#### 【問題】

今あなたが“生きている!!”と感じることを自由に描きなさい。

#### 【条件】

1. 答案用紙は縦横自由。
2. 答案用紙の裏面中央に、画面の「上」を示す矢印「↑」を書くこと。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 答案用紙(A2画用紙)×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

## 彫刻学科

### 鉛筆デッサン(3時間)

#### 【問題】

自画像を描きなさい。

#### 【条件】

1. 答案用紙は縦横自由。
2. 答案用紙の裏面中央に、画面の「上」を示す矢印「↑」を書くこと。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 答案用紙(木炭紙大画用紙)×1枚
3. 鏡×1枚

## 視覚伝達デザイン学科

### デザイン(3時間)

#### 【問題】

布は、結んだり、覆ったり、包んだりすることで様々な機能を持たせることができます。また、造形の素材として、様々な形態や効果を生み出すこともできます。

配付されたモチーフを観察し、布の素材としての性質や使い方など、あなたが気づいたことをスケッチと文章で付箋(ふせん)に書き出し、答案用紙の左半分に配置しなさい。

そして、付箋による作業と観察から得られたことをもとに、「布が持つ可能性」をタイトルとスケッチと文章によって答案の右半分に記述しなさい。

#### 【条件】

1. 付箋に記載する文章、答案用紙の右半分に記載する文章とタイトルの文字数は自由。
2. 付箋は答案用紙の左半分に自由に配置してよい。
3. 答案用紙の左半分で付箋が貼られていない箇所にコメントなどを記載してよい。
4. 布の加工は自由。
5. 答案用紙は横長で使用すること。
6. 鉛筆を使用すること。色鉛筆は使用不可。
7. 付箋が剥がれないように糊で補強して貼ること。
8. 包装材はモチーフではない。
9. 配付物は持ち帰らないこと。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 答案用紙(A2画用紙)×1枚
3. 布×2枚
4. 付箋×1束
5. 下書き用紙(B4上質紙)×3枚



## 空間演出デザイン学科

### デザイン(3時間)

#### 【問題】

配付された素材(新聞)を発想の源として自身でテーマ(タイトル)を設定し、与えられた台紙(B3スチレンボード5mm厚)の上に自由に立体的な作品を制作しなさい。

#### 【条件】

1. 配付された素材(新聞)と用紙(B3ケント紙×3枚、B3ボール紙×3枚)を自由に加工して台紙(B3スチレンボード5mm厚)上に立体的に表現すること。
2. 記入用紙にテーマ(タイトル)と簡単な作品説明を150文字以内で記入しなさい。
3. 作品テーマ(タイトル)と作品説明は、採点者が理解できる日本語表記とすること。
4. 配付された素材(新聞)と用紙(B3ケント紙×3枚、B3ボール紙×3枚)は自由に加工してよい。
5. 配付された素材(新聞)と用紙(B3ケント紙×3枚、B3ボール紙×3枚)は任意に使用すること。(全て使用しなくてもよい)
6. 配付された両面テープとのりは接着材としてのみ使用すること。
7. 台紙は横長で使用すること。
8. 着彩は任意とする。
9. 下書き用紙と包装材は作品に使用しないこと。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 記入用紙
3. 新聞×1部
4. B3ケント紙×3枚
5. B3ボール紙×3枚
6. B3スチレンボード(5mm厚)白(台紙用)×1枚
7. 両面テープ×1個
8. のり×1本
9. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚

## 建築学科

### デザインテスト(3時間)

#### 【問題】

与えられた敷地図(別紙)に、下記の条件で、住宅兼店舗を設計しなさい。

#### 【条件】

- 敷地条件
  - 敷地面積: 88m<sup>2</sup>
  - 接道: 北側、西側 4m
  - 高低差: 敷地内は高低差なし(GL±0)、南側に鉄道軌道(GL-10M)
  - 用途地域: 第1種住居地域(建蔽率60%・容積率150%)
  - 周辺状況: 2階建と3階建が混在している地域
- 設計条件
  - 延床面積: 110m<sup>2</sup>以上
  - 家族: 夫婦+子供2人(高校生2人)の計4人  
小さなアイスクリーム屋を併設
  - 駐車場: 1台 駐輪場: 数台
  - 構造: 構造は自由
- 答案用紙は縦横自由

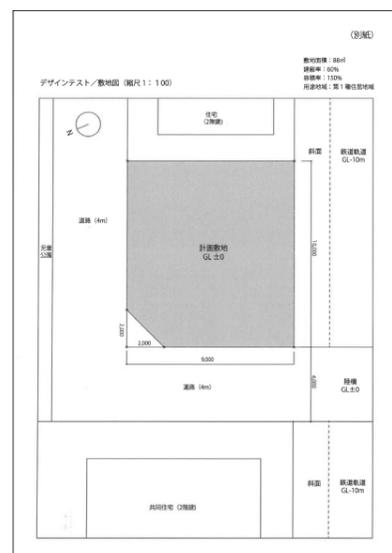
#### 【要求図書】

下記の内容を答案用紙に記載すること。

- 設計意図を示すタイトルを付けること。
- 配置図兼1階平面図・各階平面図(縮尺: 1/100)
- 断面図: 1面以上(縮尺: 1/50)
- 外観スケッチ: 1カット以上
- 内観スケッチ: 1カット以上
- 計画概要(建築面積、延床面積、構造種別)を答案用紙に記載すること。

#### 【配布物】

- 試験問題
- 別紙(敷地図)×1枚
- 答案用紙(A2ケント紙)×1枚
- 下書き用紙(A3トレーシングペーパー)×3枚



## 基礎デザイン学科

### 小論文(1時間30分)

#### 【問題】

あなたがこれまで熱中したもの、力を注いだものを一つ挙げ、その内容や魅力が第三者に伝わるように述べなさい。  
論述にあった題名をつけること。

#### 【条件】

- 解答用紙の1行目に、適当なタイトルを記述しなさい。
- 文字数は、タイトルを含め、600字以内とする。

#### 【配布物】

- 試験問題
- 原稿用紙×1枚
- 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

## 芸術文化学科

### 小論文(1時間30分)

#### 【問題】

別紙の文章は、『現代アートの本当の見方「見ること」が武器になる』からの抜粋である。まず著者の意見を要約した後に、アートと言葉の関係について、あなた自身の考えを具体的な体験を交えながら1,000字以内で述べなさい。  
なお、原稿用紙の1行目にタイトルを記述すること。  
※別紙は非掲載とします。

#### 【条件】

- 解答は、配付された原稿用紙に指定字数に従って縦書きで記入すること。
- タイトルも指定字数に含む。
- 氏名欄は全頁記入すること。

#### 【配布物】

- 試験問題
- 別紙×1枚  
出典: 『現代アートの本当の見方「見ること」が武器になる』、フィルムアート社、2014年、136-141頁。
- 原稿用紙×1セット
- 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

## デザイン情報学科

### 小論文(1時間30分)

#### 【問題】

「地震」、「台風」などによる自然災害をひとつ取り上げ、その自然災害に対する事前対策に向けて、デザインが果たす役割について論述しなさい。

#### 【条件】

- 原稿用紙は横書きで使用すること。
- 原稿用紙の1行目に15字以内のタイトルを記入し、2行目から解答文を記入すること。
- 文字数は、タイトルを含め、800字以内とする。

#### 【配布物】

- 試験問題
- 原稿用紙×1枚
- 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

## クリエイティブイノベーション学科

### 選考方法

活動報告書の提出、面接の試験

## 映像学科

### 選考方法

作品の提出(動画作品または写真作品)、面接の試験

## 美術専攻 美学美術史コース

### 小論文(2時間)

#### 【問題】

まず、あなたが関心をもつ美術作品(A)を挙げてください。次に、その作品と、制作年代や主題、様式などの類似・相違において、対比可能な別の作品(B)を示し、Bとの比較を通じて、Aについて論じなさい。

(1,200字以内)

#### 【条件】

1. 解答は、配付された原稿用紙に指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. 氏名欄は全頁記入すること。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

### 外国語(英語)(1時間)

#### 【問題】

以下の英文を日本語に訳しなさい。  
※英文は非掲載とします。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 解答用紙×1枚  
出典：Charles Harrison, Modernism, London, Tate Gallery Publishing, 1997, p. 16-17.

### 専門基礎(筆記試験)(1時間)

#### 【問題】

次の事項の中から任意に5つを選び、各事項の説明を解答用紙に簡潔に記述しなさい。

1. ウィーン分離派/2. 上村松園/3. オーギュスト・ロダン/4. 画本虫撰(喜多川歌麿画、葛重板)/5. カロリング・ルネッサンス/6. 寛永風俗画/7. 乾漆造り/8. 玉眼/9. 構成主義/10. 作戦記録画(戦争画)/11. ジョルジオ・デ・キリコ/12. 垂迹画/13. 杉浦非水/14. 高村光雲/15. 抽象表現主義/16. ディエゴ・ヴェラスケス/17. ハギア・ソフィア大聖堂/18. 未来派/19. 李禹煥(リー・ウーファン)/20. ルネ・ラリック

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 解答用紙×1セット

## デザイン専攻 視覚伝達デザインコース

### 小論文(2時間)

#### 【問題】

図は、1490年ごろにレオナルド・ダ・ヴィンチが描いた、「ウィトルウィウスの人体平衡図」である。紀元前1世紀後半に活動した建築家ウィトルウィウスによる「建築十書」を読んだレオナルドは、その中の「広げた手足の先は臍(へそ)を中心にした円に接し、真横に伸ばしたときの腕の幅は身長に等しい」という記述を図に表した。

この図と、ヴィジュアル・コミュニケーション・デザインの間には、どのような関係性や意味性が含まれているだろうか。あなたのこれまでの体験を踏まえ、あなた独自の考えを述べなさい。文章のはじめに必ず表題(タイトル)をつけ、1,200字以内で記述すること。

※図は非掲載とします。

#### 【条件】

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. 原稿用紙の1行目にはタイトルを記入し、2行目から解答文を記入すること。  
タイトルは指定字数に含む。
3. 氏名欄は全頁記入すること。

#### 【配付物】

1. 試験問題  
出典：池上英洋『レオナルド・ダ・ヴィンチ ルネサンス「万能人」の生涯』、新人物往来社、2012年
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚

## デザイン専攻 建築コース

### 即日設計(3時間)

#### 【問題】

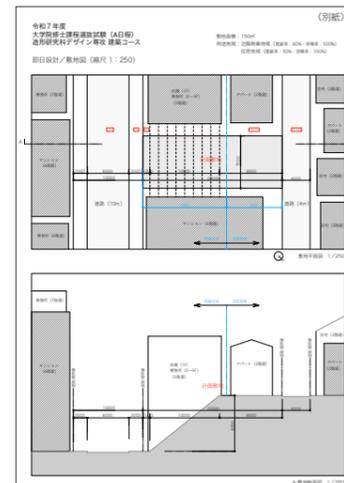
別紙の敷地に、下記の条件で住宅+レストランを設計しなさい。

#### 【条件】

1. 敷地条件
  - a. 敷地形状：敷地は南東から北西へ向かって8m上がる傾斜地である
  - b. 敷地面積：150m<sup>2</sup>
  - c. 接道：南東10m、北西4m
  - d. 用途地域：商業地域(建蔽率80%・容積率500%)  
住居地域(建蔽率50%・容積率100%)
  - e. 周辺状況：駅に近い商店街に位置する建物が密集した地域
2. 設計条件
  - a. 敷地条件(傾斜地)や周辺環境を生かした計画であること
  - b. 敷地レベルを変更する土地の造成は不可
  - c. 延床面積：250~400m<sup>2</sup>
  - d. 計画内容(各用途は下記の条件を満たすこと)  
住宅(150m<sup>2</sup>以上)：家族(夫婦+子供1人)  
レストラン(100m<sup>2</sup>以上)：客席(20席以上)  
駐車場(住宅用2台)
  - e. 設計意図を示すタイトルを付けること
3. 設計意図を説明する下記の内容を表現すること
  - a. 各階平面図(縮尺：1/100)[平面図に敷地境界線を表記すること]
  - b. 断面図(縮尺：1/100)[計画の特徴を表現する断面図を1面以上]
  - c. 外観スケッチ[敷地との関係が分かるアングルで表現すること]
  - d. 内観スケッチ[主要な内部空間を表現すること]
  - e. 説明文(200文字以内)
4. 計画概要(建築面積、延床面積、構造種別)を答案用紙に記載すること
5. 答案用紙は縦横自由

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 敷地平面図(別図)
3. 答案用紙(A2ケント紙)×1枚
4. 下書き用紙(A3トレーシングペーパー)×3枚



### 小論文(2時間)

#### 【問題】

2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言した。2050年カーボンニュートラルの実現に向け、建設から解体まで、建築物の生涯を通じた二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量の削減に向けた取組みが始まっている。こうした状況を踏まえて、下記の問いに答えなさい。

- (1) 次の写真(①もしくは②またはその両方を選ぶ)から読み取れる建築、都市、美術に関することを原稿用紙「小論文1」に200字程度で書きなさい。
- (2) (1)で回答した内容を踏まえて、あなたの考える課題、または可能性について、原稿用紙「小論文2」に1000字程度で自由に答えなさい。なお、内容に適したタイトルを記入すること。

※写真は非掲載とします。

#### 【条件】

原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用すること。

#### 【配付物】

1. 試験問題  
出典：  
(1) 日経クロステックHP  
街中に出現した11階建て「純木造高層建築」の衝撃  
[https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/mag/na/18/00179/070400001/\(2024年9月4日参照\)](https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/mag/na/18/00179/070400001/(2024年9月4日参照))  
(2) CIRTY HP  
[https://cirty.jp/interview/161/\(2024年9月4日参照\)](https://cirty.jp/interview/161/(2024年9月4日参照))
2. 原稿用紙×3枚1セット  
※「小論文1」×1枚、「小論文2」×2枚をステープラー留め
3. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

---

## デザイン専攻 デザイン情報学コース

---

### 小論文(2時間)

---

#### 【問題】

「人間の中の野性」、「意匠の中の無駄」、「日本料理の中の出汁」のように、「Aの中のB」という「フレーズ」を構成し、それについての自分なりの「考え」を論述しなさい。

ここで[A]と[B]は、それぞれ2文字以上4文字以内の漢字で構成される「言葉」とする。

論述する「考え」には、そのフレーズの「説明」、現況としての「良い点」と「悪い点」、「今後の展開」を含むこと。

(1,200字以内)

#### 【条件】

1. 原稿用紙は指定字数に従って横書きで使用すること。
2. 構成した「フレーズ」を原稿用紙の1行目にタイトルとして記入し、2行目から解答文を記入すること。タイトルは指定字数を含む。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 原稿用紙(A3)×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

---

### 外国語(英語)(1時間)

---

#### 【問題】

以下の英文を日本語に訳しなさい。ただし、枠線で囲んだ箇所は訳さなくてよい。

\*解答用紙のみ提出しなさい。

※英文は非掲載とします。

#### 【配付物】

1. 試験問題  
出典：John Maeda, How to Speak Machine:  
Computational Thinking for the Rest of Us,  
Portfolio, 2019.
2. 解答用紙×1枚

## 美術専攻 日本画コース

### 素描(6時間)

#### 【問題】

「自分とは何か」について描きなさい。

#### [条件]

1. 答案用紙は縦横自由。
2. 答案用紙の裏面中央に、画面の「上」を示す矢印「↑」を書くこと。

#### [配付物]

1. 試験問題
2. 答案用紙(木炭紙または画用紙から選択)×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

### 小論文(2時間)

#### 【問題】

日本・東アジアの絵画において、「線」はどんな役割を持っていますか？

すぐれた線の効果を持つ作品や、自身の制作体験を交え、具体的に800字以内で述べてください。

#### [条件]

原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用するこ。

#### [配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

## 美術専攻 油絵コース

### 小論文(2時間)

#### 【問題】

造形作品における空間表現について、制作者としての立場から具体的に論じてください。(800字以内)

#### [条件]

原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用するこ。

#### [配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

## 美術専攻 版画コース

### 小論文(2時間)

#### 【問題】

版画の技法が、絵画とは異なるどのような特質を版画表現に与えるか述べてください。(800字以内)

#### [条件]

原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用するこ。

#### [配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

## 美術専攻 彫刻コース

### デッサン(6時間)

#### 【問題】

与えられた用紙の中に、これから展開しようとする自己の作品を実物大で描きなさい。

なお、全体が入りきらない場合は、主要部を描くこと。

#### [条件]

1. 描画材は自由。
2. 答案用紙(画用紙)は縦横自由。
3. 答案用紙の裏面に、画面の「上」を示す矢印「↑」を書くこと。

#### [配付物]

1. 試験問題
2. 答案用紙(90cm×180cm画用紙)×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×3枚

### 小論文(2時間)

#### 【問題】

彫刻における公共性について述べなさい。

(800字以内)

#### [条件]

原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用するこ。

#### [配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚

## 美術専攻 美学美術史コース

### 小論文(2時間)

#### 【問題】

美術館で、初めて見る作品に関心を持ち、美術史上の位置を論じるとしたら、あなたはその作品のどこに着目し、どんなリサーチを行いますか。方法論やリサーチの手順について、具体的に説明してください。(1,200字以内)

#### [条件]

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用するこ。
2. 氏名欄は全頁記入すること。

#### [配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

### 外国語(英語)(1時間)

#### 【問題】

以下の英文を日本語に訳しなさい。

※英文は非掲載とします。

#### [配付物]

1. 試験問題  
出典：Martin Kemp (ed.), The Oxford History of Western Art, Oxford / New York, Oxford University Press, 2000, p. 340.
2. 解答用紙×1枚

### 専門基礎(筆記試験)(1時間)

#### 【問題】

次の事項の中から任意に5つを選び、各事項の説明を解答用紙に簡潔に記述しなさい。

1. 青木繁「海の幸」/2. アール・デコ/3. 歌川国芳/4. エドゥワール・マネ/5. 岡本太郎「太陽の塔」/6. コンスタンティン・ブランクーシ/7. 実験工房/8. シャルトル大聖堂/9. 正倉院宝物/10. 芹沢銈介/11. 千手観音/12. 鉄線描/13. 英一蝶/14. マニエリスム美術/15. ヤン・ファン・エイク/16. 寄木造り/17. 萬鉄五郎/18. 両界曼荼羅/19. レディメイド/20. ロイ・リキテンスタイン

#### [配付物]

1. 試験問題
2. 解答用紙×1セット

## 美術専攻 芸術文化学コース

### 小論文(2時間)

#### 【問題】

別紙の文章は、スイス出身の哲学者アラン・ド・ボトンとスコットランド出身の美術史家ジョン・アームストロングによる、アートと資本主義の共存の可能性を検討する小論文である。著者の主張を要約した上でその内容を踏まえて、今日の世界における経済と芸術文化の関係性についての課題や展開の可能性について、あなたの考えを1,200字以内で述べなさい。その際、必ず20字以内のタイトルをつけなさい。

※別紙は非掲載とします。

#### 【条件】

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. タイトルは指定字数に含む。
3. 氏名欄は全頁記入すること。

#### 【配付物】

1. 試験問題  
出典：アラン・ド・ボトン、ジョン・アームストロング(ダコスタ吉村花子訳)『美術は魂に語りかける』(河出書房新社、2019年)、199-203頁(一部改変)。
3. 原稿用紙×1セット
4. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

### 外国語(英語)(1時間)

#### 【問題】

次の英文は、Miwon Kwon, "ONE PLACE AFTER ANOTHER SITE-SPECIFIC ART AND LOCATIONAL IDENTITY" からの一部抜粋である。第2、第3パラグラフ(段落)を和訳しなさい。ただし、註1~3は訳さなくて良い。

※英文は非掲載とします。

#### 【配付物】

1. 試験問題  
出典：Miwon Kwon, ONE PLACE AFTER ANOTHER SITE-SPECIFIC ART AND LOCATIONAL IDENTITY, The MIT Press, 2004, pp.100-102
2. 解答用紙×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

## デザイン専攻 視覚伝達デザインコース

### 小論文(2時間)

#### 【問題】

「複製」と「デザイン」の関係についてあなたの考えを書きなさい。文章のはじめに必ず表題(タイトル)をつけ、1,200字以内で記述すること。

#### 【条件】

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. タイトルは原稿用紙の1行目に記入し、2行目から解答文を記入すること。タイトルは指定字数に含む。
3. 氏名欄は全頁記入すること。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚

## デザイン専攻 工芸工業デザインコース

### 構想力テスト(3時間)

#### 【問題】

「矛盾」をテーマにデザインしなさい。

#### 【条件】

1. 答案用紙の①タイトル欄に20字以内の題名を記入すること。
2. 答案用紙の②本文欄にコンセプトを記入すること(400字以内)。
3. 答案用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
4. 構想を伝えるスケッチをスケッチ用紙に描くこと。
5. スケッチ用紙に描くスケッチの点数は自由とする。
6. スケッチ用紙は横長で使用する。
7. スケッチ用の画材は自由とする。
8. 答案用紙・スケッチ用紙の両方とも提出すること。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 答案用紙(B4)×1枚
3. スケッチ用紙(B3アラベール紙)×1枚
4. 下書き用紙(B4上質紙)×4枚

## デザイン専攻 空間演出デザインコース

### 立体構成(3時間)

#### 【問題】

怒りを自由に表現しなさい。

#### 【条件】

1. 配付されたスチレンボード(3mm厚)、ケント紙を使用して立体をつくり、台紙(スチレンボード5mm厚)上に立体構成すること。
2. 台紙に制作物を固定のうえ、右下にタイトルを明記すること。
3. 着色は任意とする。
4. 原稿用紙にコンセプトを記入すること(100字以内)。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. スチレンボード(B3サイズ、3mm厚)×1枚
3. ケント紙(B3)×2枚
4. 台紙用スチレンボード(B3サイズ、5mm厚)×1枚
5. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚
6. スチレンのり×1本
7. 両面テープ×1個
8. 原稿用紙100字×1枚

## デザイン専攻 基礎デザイン学コース

### 小論文(2時間)

#### 【問題】

昨今、A.I.(人工知能)の発展が著しいですが、今後、A.I.がデザインにどのような影響を与えると考えますか?自身の制作・研究テーマを交えながら論述しなさい。

(600字以内。題名も指定字数に含む。)

#### 【条件】

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
2. 題名は原稿用紙の1行目に記入し、2行目から解答文を記入すること。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

### 外国語(英語)(1時間)

#### 【問題】

以下の文章を日本語に翻訳しなさい。

※英文は非掲載とします。

#### 【配付物】

1. 試験問題  
出典：ed. Rolf Fehlbaum, A way of life : notes on Ballenberg, Lars Müller Publishers,Zürich, 2023, p.7.
2. 解答用紙×1枚

## 造形構想専攻 クリエイティブリーダーシップコース [一般方式]

### 小論文(2時間)

#### 【問題】

循環型社会におけるモノをできるだけ長く使うことに関する課題をできるだけ多く挙げよ。そのうち重要と考えられる課題を複数選び、それらの課題に対して独自の観点で解決策を述べ、これからの社会における可能性を論ぜよ。

(日本語で解答する場合1,200字以内、英語で解答する場合600ワード以内)

#### 【条件】

1. 日本語または英語のどちらか一方のみで解答すること。
2. 日本語で解答する場合は、指定の原稿用紙に記入すること。原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
3. 英語で解答する場合は、指定の英語解答用紙に記入すること。
4. 氏名欄は全頁記入すること。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 英語解答用紙×1枚
4. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚

## 造形構想専攻 クリエイティブリーダーシップコース [社会人方式]

### 小論文(2時間)

#### 【問題】

近年、日本の文化や伝統工芸は世界的に注目が高まっている一方で、地域の伝統・工芸・文化の需要低迷や担い手不足が問題視されている。地域の伝統文化が抱えている課題をできるだけ多く挙げよ。そのうち重要と考えられる課題を複数選び、それらの課題に対して独自の観点で解決策を述べ、これからの社会における可能性を論ぜよ。

(日本語で解答する場合1,200字以内、英語で解答する場合600ワード以内)

#### 【条件】

1. 日本語または英語のどちらか一方のみで解答すること。
2. 日本語で解答する場合は、指定の原稿用紙に記入すること。原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
3. 英語で解答する場合は、指定の英語解答用紙に記入すること。
4. 氏名欄は全頁記入すること。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 英語解答用紙×1枚
4. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚

## 造形構想専攻 クリエイティブリーダーシップコース [一般方式]

### 小論文(2時間)

#### 【問題】

近年、生成AIの研究利用が話題・問題になっている。どのようなことが問題になっているかを列挙した上で、あなたが修士研究の審査担当者だった場合、研究における生成AIの利用は、どのような場合に許され、どのような場合に許すべきではないと考えるか、論じなさい。

(日本語で解答する場合1,200字以内、英語で解答する場合600ワード以内)

#### 【条件】

1. 日本語または英語のどちらか一方のみで解答すること。
2. 日本語で解答する場合は、指定の原稿用紙に記入すること。原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
3. 英語で解答する場合は、指定の英語解答用紙に記入すること。
4. 氏名欄は全頁記入すること。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 英語解答用紙×1枚
4. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚

## 造形構想専攻 クリエイティブリーダーシップコース [社会人方式]

### 小論文(2時間)

#### 【問題】

「主体性の喪失」に関する課題をできるだけ多く挙げよ。そのうち重要と考えられる課題を複数選び、それらの課題に対して独自の観点で解決策を述べ、これからの社会における可能性を論ぜよ。

(日本語で解答する場合1,200字以内、英語で解答する場合600ワード以内)

#### 【条件】

1. 日本語または英語のどちらか一方のみで解答すること。
2. 日本語で解答する場合は、指定の原稿用紙に記入すること。原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
3. 英語で解答する場合は、指定の英語解答用紙に記入すること。
4. 氏名欄は全頁記入すること。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 英語解答用紙×1枚
4. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚

## 造形構想専攻 映像・写真コース

### 小論文(1時間30分)

#### 【問題】

内(ウチ)と外(ソト)をテーマにして、あなたが考えることを論じなさい。

(600字以内、タイトルを20字以内で記入すること)

#### 【条件】

1. 解答は、配付された原稿用紙に指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. タイトルは原稿用紙の1行目に記入し、2行目から解答文を記入すること。タイトルは指定字数に含む。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

## 造形芸術専攻

### 小論文(2時間)

#### 【問題】

以下の設問からいずれか一つを選び1,200字以内で論述しなさい。

なお、選択した設問の番号を原稿用紙の1マス目上部(枠外)に明記すること。

(1) 既存の作家を一人挙げて、その作家がどのようなスタディ\*を行ってきたか、その作家の作品から想定されるスタディを2つ以上、できるだけ具体的に想像して、あなたの考えを述べなさい。  
\*スタディ：作家が作品のために日常的に行っていること。習作、実験的な行為。

(2) ユーザビリティ(Usability)は、日本産業規格(JIS)で、「特定のユーザが特定の利用状況において、システム、製品又はサービスを利用する際に、効果、効率及び満足を伴って特定の目標を達成する度合い。」としている。  
何らかのデザイン行為において、ユーザビリティを向上させるために重要だと考えられる要素を3つ以上挙げ、具体的な事例を踏まえて、あなたの考えを述べなさい。

#### 【条件：設問(1)(2)共通】

- 1行目に20字以内でタイトルを書くこと
- 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
- 氏名欄は全頁記入すること。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. B4上質紙(下書き用)×1枚

### 外国語(英語)(1時間)

#### 【問題】

以下の英文を日本語に訳しなさい。

出典：Nikolaus Pevsner, *Pioneers of Modern Design: From William Morris to Walter Gropius*, Penguin Books Ltd., 1975, pp.146-147

※英文は非掲載とします。

#### 【条件】

辞書の使用を認める

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 解答用紙×1枚
3. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

## 造形構想専攻

### 小論文(映像・写真)(2時間)

#### 【問題】

(1) あなたの研究にもっとも関係する論文の概要と今後の研究との関連や展開について論述しなさい。(600字以内)

(2) 以下の設問A)、B)からいずれか一つを選び回答しなさい。(1000字以内)

A) 100世帯が生活するスマートシティが日本海域のある無人島に新設されるとします。  
あなたは市長を務め、住人として3世代からなる家族と暮らす予定です。  
このシティであなたが実現したい理念とビジョン、全体の景観と構造、システムや具体的施策などを、字数が許す限り要領よく論述しなさい。

B) 今世界で起きている様々な社会問題の中で、自分が最も関心を寄せかつ心を痛めていることについて教えてください。現在の状況、その背景や原因と考えられること、解決の糸口となる可能性や自分の言動が助力になり得ること、理想のビジョンとその実現のための方法論について、字数が許す限り要領よく論述しなさい。

#### 【条件：設問(1)(2)共通】

1. それぞれ表題をつけること。
2. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
3. 氏名欄は全頁記入すること。

#### 【配付物】

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. B4上質紙(下書き用)×2枚

### 外国語(英語)(1時間)

#### 【問題】

以下の文は、Lev Manovichの“Artistic Visualization”(Christiane Paul(Ed.) *A Companion to Digital Art*. Willy Blackwell Co.収録)の抜粋である。下線部を日本語で全訳せよ。

※英文は非掲載とします。

#### 【配付物】

1. 試験問題  
出典：Christiane Paul ed., *A Companion to Digital Art*. Willy Blackwell, 2016, pp.426-430
2. 解答用紙×1枚
3. B4上質紙(下書き用)×1枚

武蔵野美術大学 入学試験問題集 2025  
外国人留学生特別選抜・帰国生特別選抜  
編入学選抜  
修士課程選抜・博士後期課程選抜

発行 | 武蔵野美術大学  
〒187-8505  
東京都小平市小川町1-736

発行日 | 2025年6月1日  
企画・編集 | 武蔵野美術大学 広報入学チーム  
TEL: 042-342-6038

アートディレクション | LABORATORIES  
デザイン | 柳川智之  
編集 | 成田敏史  
写真撮影 | いしかわみちこ

本冊子の図版及び文章の無断転載を禁ずる。  
Copyright © 2025  
Musashino Art University All Rights Reserved.